



## 1. 化学物質等及び会社情報

## 製品情報

品名	JRCure1173
----	------------

## 推奨用途及び使用上の制限

奨励用途	光重合開始(添加剤)
使用上の制限	意図された用途に使用すること

## 製造者情報

会社名	TIANJIN JIURI NEW MATERIALS CO.,LTD
住所	C-5/6, Vision Hill, No.1 Gonghua Road, Huayuan Hi-tech Park, Tianjin, China.
郵便コード	300384
電話番号	+86-22-23811185
FAX 番号	+86-22-87186899
E-mail アドレス	Carrie Wu (rui.wu@jiurichem.com)

## 緊急連絡先

本社 緊急時窓口	+86-22-58330700
日本営業所	048-788-4800 (9時~17時) 携帯:080-8065-8430 (左記時間外)

## 2. 危険有害性の要約

## GHS 分類

物理化学的危険性	可燃性固体	分類できない
健康に対する有害性	急性毒性(経口)	区分4
環境に対する有害性	水生環境有害性 長期(慢性)	区分3

## GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル	
注意喚起後	警告

## 危険有害性情報

H302	飲み込むと有害
H412	長期継続的影響により水生生物に有害



## 注意書き

安全対策注意書き	
P264	取扱後はうがいをし、接触した皮膚をよく洗うこと。
P270	この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
P273	環境への放出を避けること。
応急措置注意書き	
P301+P312	飲み込んだ場合: 気分が悪い時は、医師に連絡すること。
P330	口をすすぐこと。
保管注意書き	
区分に該当しない	特記事項なし
廃棄注意書き	
P501	内容物/容器を国の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託し廃棄すること。

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	化学物質
化学名又は一般名	2-Hydroxy-2-methylpropiophenone
分子式(分子量)	C <sub>10</sub> H <sub>12</sub> O <sub>2</sub> (164.20)
CAS 登録番号	7473-98-5
官報公示整理番号	3-3581
成分及び含有量	≥ 99.0 %

## 4. 応急措置

## 応急措置の説明

一般情報	医師の手当てを受けること。医師に本安全性データシートを提出すること。
吸入	直ちに空気の新鮮な場所へ移動する。呼吸が困難な場合は酸素を吸入する。呼吸がない場合は、適切な組成を実施し、すぐに医師の手当てを受けること。呼吸器系や粘膜に刺激のある場合、不快感のある場合、または長期間暴露された場合は医師の手当てを受ける。
皮膚接触	汚染された衣服や汚れを落とした後、付着部分または接触部分を石鹼水で洗浄し、多量の水を用いて洗い流す。有機溶剤は用いないこと。不快感がある場合、医師の手当てを受けること。
眼接触	直ちに流水で20～30分間目を洗浄すること。医師の手当てを受けること。
経口摂取	嘔吐がある場合は嘔吐物をのどに詰まらせないように、患者の頭を横向きにする。患者に意識がない場合、または痙攣を起こしている場合、口から何も与えず、直ちに医師の手当てを受ける。

応急措置者の保護	医療関係者が関係する物質を認識していることを確認してください。自分自身を保護し、汚染の拡散を防ぐための予防をすること。 項.8 参照
----------	--

急性及び遅発性症状における最も重要な徴候症状

・	項.11参照
---	--------

必要に応じた速やかな治療および特別な治療の指示

・	症状に基づいた措置を行うこと。
・	症状は遅発する場合があるため、注意すること。

5. 火災時の措置

消火剤

消火剤	霧状の水、耐アルコール泡消火剤、二酸化炭素、粉末消火剤などを使用。
不適切な消火剤	特別な情報はなし

化学物質又は混合物から生じる特定の危険有害性

・	可燃性、難燃性を問わず、化学品の粉塵はほとんどの場合、可燃性の性質を示す(約 70%)。化学物質の粉塵は空気または酸化媒体と混合することにより爆発性混合物を形成し、粉塵爆発を発生させる恐れがある。
・	燃焼により、一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物、その他の有害ガスが発生する場合がある。
・	有機化学物質の粉末は粒子形状、粒子径または範囲濃度に問わず、空気またはその他の酸化媒体に分散すると、爆発性の粉塵と空気の混合物を形成し、火災または粉塵爆発(二次爆発を含む)を引き起こす可能性がある。

消化を行う者の保護

・	消防隊に警告し、危険の場所と状態を伝える。
・	必要に応じて、消火のための呼吸器を着用する
・	消火作業は安全な場所から行き、周囲の状況に応じて適切な方法で消火を行う。
・	周辺で火災が発生した場合は、水を噴霧して容器を冷却する。
・	安全地帯では、すべての発火源を排除すること。
・	区域から避難すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

・	保護具を着用し、粉塵を吸い込まないこと。眼、皮膚、着衣に付着しないよう注意すること。
・	火器、熱源を遠ざけること。静電気放電に対する予防措置を講じること。十分な換気を確保すること。
・	保護具については項.8 参照。
・	漏出時は人員を安全な場所に避難させること。



環境に対する注意事項

・	流出物または流出物を含む水などが排水管、下水道または水路に侵入することを防止すること。環境への放出は避けること。
---	--

封じ込め及び浄化の方法及び機材

・	粉塵を発生させない手段で回収すること（真空掃除機、シャベル、ほうきなど）。
・	回収物は適切な廃棄物容器に入れ密封すること。
・	廃棄処理は国で定められた方法を守って廃棄すること。

7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い上の注意

・	容器を密封し、換気の良い、低湿度の冷暗所に保管すること。
・	熱/火花/裸火/高温などの着火源から遠ざけること。
・	酸化剤や混触危険物質(成分不明の混合物、不適合材料など)から離して保管すること。
・	食品、飲料品から離して保管すること。

保管上の注意

・	容器を密封し、換気の良い、低湿度の冷暗所に保管すること。
・	熱/火花/裸火/高温などの着火源から遠ざけること。
・	酸化剤や混触危険物質(成分不明の混合物、不適合材料など)から離して保管すること。
・	食品、飲料品から離して保管すること。

8. 暴露防止及び保護措置

制御パラメーター

職業暴露限界値

成分	国	限界値(8h)		限界値(短期)	
		ppm	mg/m <sup>3</sup>	ppm	mg/m <sup>3</sup>
2-Hydroxy-2-methylpropiophenone CAS : 7473-98-5	オーストリア	-	-	-	-
	デンマーク	-	-	-	-
	ドイツ (AGS)	-	-	-	-
	アイルランド	-	-	-	-
	韓国	-	-	-	-
	USA(OSHA)	-	-	-	-

生物学的限界値

限界値	情報なし
-----	------



### 監視方法

BS EN 14042:2003	職場雰囲気化学物質および生物学的物質への暴露評価のための適用および使用手順ガイドに準ずる
------------------	--

### 衛生対策

・	良好な作業環境を維持し、安全衛生に注意して取り扱うこと。
・	閉所では十分な換気を確保すること。
・	取扱い場所の近くに洗眼及び身体洗浄用の設備を設けること。

### 適切な保護具

保護具	
眼の保護具	<p>密着型の保護眼鏡(ゴーグル型)を着用すること。 推奨: EN 166 (EU) または NIOSH (米国) に準拠したもの</p>
手の保護具	<p>皮膚接触がある場合、承認された規格に適合する耐薬品性の保護手袋(素材: ブチルゴムなど)を着用すること。 推奨: EN 374 (EU) により準拠したもの</p>
呼吸器の保護具	<p>暴露限界値を超えた場合、または刺激などの症状が発生した場合、適切な人工呼吸器を使用すること。 推奨: EN 371 (EU) に準拠したもの。 フィルター型: 耐低沸点有機溶媒、タイプ AX (茶) など</p>
皮膚及び身体の保護具	<p>耐火性/難燃性/難燃性の保護服および、帯電防止の保護靴を着用すること。</p>

## 9. 物理的及び化学的性質

### 物理的及び化学的性質に関する情報

外観	淡黄色液体
臭気	情報なし
臭気限界値	情報なし
pH	情報なし
融点/凝固点	融点: $-100^{\circ}\text{C} \sim 240^{\circ}\text{C}$ (気化) の間において融点は確認されなかった。 ガラス転移点: $-60^{\circ}\text{C}$
初期沸点と沸点範囲	$252.1^{\circ}\text{C}$ (101.3kPa)
引火点	$122^{\circ}\text{C}$ (101.325kPa)
蒸発率	情報なし
燃焼性(固体、ガス)	区分に該当しない

# JRCure 1173

Version 3.6.2.1.

制定日: 2015/05/29

改定日(更新日): 2023/08/28

文書番号: ghs-0007

UN GHS (第 6 版) に準拠



久日新材  
JIURI NEW MATERIALS

爆発の上限/下限	情報なし
蒸気圧	0.006 hPa (20°C)
蒸気密度	情報なし
相対密度	1.077 g/cm <sup>3</sup> (20°C, 水 = 1)
水溶性	13.3 mg/L (20 °C)
n-オクタノール/水分配	Log Kow (Pow): 1.62 (25°C)
自然発火温度	446 °C (101.3 hPa)
分解温度	情報なし
粘度	25 mPa.s (20°C)、 8.2 mPa.s (40°C)
表面張力	62.6 mN/m (20 °C, 1,000mg/L)
水中の解離定数 (pKa)	pKa = 13.2 (20 °C)

## 10. 安定性及び反応性

反応性	情報なし
化学的安定性	推奨される保管条件下で安定。
危険有害性反応危険性	情報なし
避けるべき条件	混触危険物質、粉塵発生、湿った空気または水への暴露、可燃性物質。
混触危険物質	強酸、強塩基、強酸化剤
危険有害な分解生成物	熱分解や燃焼により、炭素系酸化物(一酸化炭素など)やその他の有害なガス、蒸気が発生する恐れがある。火災時は項 5.を参照すること。

## 11. 有害性情報

急性毒性(LD50/経口)	1694 mg/kg (rat)
急性毒性(LD50/経皮)	6929 mg/kg (rabbit)
急性毒性(LC50/吸入)	情報なし
皮膚刺激性	区分に該当しない
眼刺激性	区分に該当しない
呼吸器または皮膚感作	区分に該当しない
生殖細胞変異原性	区分に該当しない
発がん性	この製品に 0.1%以上含有される成分において、IARC によりヒト発がん性物質の可能性がある、もしくは確認されている物質はない。
生殖毒性	区分に該当しない
特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)	区分に該当しない
特定標的臓器/全身毒性(反復暴露)	区分に該当しない
吸入性呼吸器有害性	区分に該当しない



## 12. 環境影響情報

### 生態影響データ

魚毒性	LC50 (48h) 160 mg/L
無脊椎動物に対する毒性	EC50 (48h) 119 mg/L
藻類への毒性	情報なし
残留性/分解性	易分解性
土壌中の移動性	生物蓄積の可能性が低い(Log Kow ≤ 3)
PBT および vPvB の評価	PBT/vPvB に該当しない
その他の悪影響	長期継続的影響により水生生物に有害

## 13. 廃棄上の注意

廃棄物/廃容器の取り扱い	製品の廃棄は、廃棄物に関する市町村条例を遵守し、廃棄すること。 製品の付着した容器についても製品と同様に処分する。
--------------	--

## 14. 輸送上の注意

### 貨物への表記

ラベル	区分に該当しない
-----	----------

### 輸送における情報

国連番号	区分に該当しない
国連輸送名	区分に該当しない
危険品等級	区分に該当しない
容器等級	区分に該当しない
環境有害情報	区分に該当しない

## 15. 適用法令

国内法令	
成分名称	2-Hydroxy-2-methylpropiophenone
CAS 登録番号(CAS RN)	7473-98-5
官報公示整理番号(化審法)	3-3581
労働安全衛生法	3-3581
消防法	第4類 第3石油類
毒物及び劇物取締法	該当しない
各国インベントリー	
TSCA(アメリカ合衆国)	収載
EINECS(EU)	231-272-0

DSL(カナダ)	収載
NZIoC(ニュージーランド)登録	収載
AICS(オーストラリア)登録	収載
既存化学物質目録(韓国)	KE-20689
中国現収載化学物質リスト	収載
PICCS(フィリピン)登録の収載無	収載
(台湾)登録の収載無	収載

## 16. その他の情報

### 参考文献

ACGIH Documentation of the Threshold Limit Values and Biological Exposure Indices

HSDB® - Hazardous Substances Data Bank

IARC 発がん性評価モノグラフ

National Toxicology Program (NTP) Report on Carcinogens

日本産業衛生学会、許容濃度等の勧告

日本化学工業協会 GHS 対応ガイドライン、2012 年 6 月

JIS Z 7252:2014 GHS に基づく化学品の分類方法

JIS Z 7253:2012 GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法—ラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS)

IPCS: The International Chemical Safety Cards (ICSC)

website:<http://www.ilo.org/dyn/icsc/showcard.home>

IARC, website: <http://www.iarc.fr/>

OECD:The Global Portal to Information on Chemical Substances,

website:[http://www.echemportal.org/echemportal/index?pageID=0&request\\_locale=en](http://www.echemportal.org/echemportal/index?pageID=0&request_locale=en)

CAMEO Chemicals, website: <http://cameochemicals.noaa.gov/search/simple>

NLM: ChemIDplus, website: <http://chem.sis.nlm.nih.gov/chemidplus/chemidlite.jsp>

EPA: Integrated Risk Information System, website: <http://cfpub.epa.gov/iris/>

U.S. Department of Transportation: ERG,

website:<http://www.phmsa.dot.gov/hazmat/library/erg>

Germany GESTIS-database on hazard substance, website: <http://gestis-en.itrust.de/>.

### 略語の参照

CAS -Chemical Abstracts Service

TSCA- United States Toxic Substances Control Act Inventory

EINECS - European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

DSL - Canadian Domestic Substances List

PICCS - Philippines Inventory of Chemicals and Chemical Substances

NZIOC -New Zealand Inventory of Chemicals

IECSC- China Inventory of Existing Chemical Substance

KECI- Existing and Evaluated Chemical Substances

PC-STEL- Short term exposure limit

PC-TWA - Time Weighted Average

DNEL - Derived No Effect Level

IARC - International Agency for Research on Cancer



RPE – Respiratory Protective Equipment

LC<sub>50</sub> – Lethal Concentration 50%

NOEC –No Observed Effect Concentration

PBT – Persistent, Bioaccumulative, Toxic

BCF – Bioconcentration factor (BCF)

CMR – Carcinogens, mutagens or substances toxic to reproduction

PNEC –Predicted No Effect Concentration

LD<sub>50</sub>– Lethal Dose 50%

EC<sub>50</sub> – Effective Concentration 50%

POW – Partition coefficient Octanol:Water

vPvB – very Persistent, very Bioaccumulative

作成年月日、改訂情報 : 本書、上部に記載

#### 記載内容の取り扱い

- ・ 本「安全データシート」は、本製品を適切にご使用して戴くために、必要で注意しなければならない事項を簡潔にまとめたもので、注意事項は通常的な取り扱いを対象としたものです。
- ・ 本品の使用については、「安全データシート」をご参照の上、使用者の責任において安全な使用条件を設定下さるようお願いいたします。
- ・ ここに記載された内容は当社所有の情報によるものですが、情報の完全さを保証するものではありません。また、内容は法令の改正及び新しい知見に基づき改定されることがあります。
- ・ 記載内容において、含有量、物理/化学的性質等の数値は品質保証値ではありません。
- ・ ここに記載された内容は情報提供であっていかなる保証をするものではありません。